



六中だより



令和7年度第7号
(令和7年11月20日発行)
文京区立第六中学校
校長 田中 繁広

【教育目標】○責任を重んじる ○学習に励む ○健康なからだをつくる ○美しい生活を求める

六中ホームページ
QRコード



合唱コンクールとデフリンピック

主幹教諭 進藤 大岳

10月25日、文京学院大学の仁愛ホールを会場に、令和7年度第六中学校学習発表会が行われました。お子さんを毎朝の練習に送り出していたり、ご家庭で励ましの言葉をかけていたり、保護者の皆様には大変お世話になりました。また、当日の運営に携わってくださったPTA役員の皆様にはたくさん助けていただきました。深く感謝申し上げます。

「合唱コンクールの部」では、どの学年・どの学級も素晴らしい歌声を響かせました。自分たちの順番を待つときの緊張した表情、舞台の上で全力を尽くす姿、歌い終えたあとの達成感に満ちた笑顔。そのどれもが、この行事に一生懸命に向き合ってきた生徒たちの成長を示しているようでした。



合唱は「声を合わせる」ことから始まりますが、同時に「心を合わせる」ものでもあります。自分の声をただ大きく出すだけでは成立しません。お互いの声を聞き、自分の役割を理解し、クラスとして歌を作っていく過程が大切です。本番までの練習の中で、生徒たちは「自分の声をどう生かすか」「仲間の声をどう支えるか」という視点にたどり着き、協力し合いながら自分たちだけの歌を創ってきました。その姿を見ていると、学年ごとに違った成長の段階があり、それぞれが自分たちなりのドラマを胸にコンクールに臨んでいたことがよく伝わってきました。

とりわけ三年生にとっては、この合唱コンクールは中学校生活の最後の節目ともいえる行事でした。実行委員、指揮者、伴奏者、パートリーダーが計画段階から練習を組み立て、周囲の生徒もそれをしっかり支えながら、大切に練習期間を過ごしてきました。目標に向かって粘り強く取り組むこと、互いを認め合いながら協力すること、そして自分たちらしさを大切にすること。3度の合唱コンクールで培ったこれらの力を、中学校卒業後の次の舞台でも生かしてもらいたいと思います。

さて、話題は変わりますが、先週末、東京2025デフリンピックが開幕しました。「きこえない」「きこえにくい」アスリートたちのスポーツの祭典です。デフリンピックが始まって今年で100周年だそうですが、日本で開催されるのは今大会が初めてです。バドミントン、バスケットボール、卓球、ハンドボール、水泳、柔道・・・六中生が保健体育の授業や部活動で親しんでいる競技も含めて、連日熱戦が繰り広げられています。音に頼ることができないために、視覚的な合図やチームの動きを頼りにして競技する選手たちは、ただ記録を競うのではなく、「表現すること」「伝え合うこと」「仲間とつながること」の大切さを、私たちに示してくれています。この姿勢は、合唱コンクールをはじめとする本校の行事を通して生徒たちが身に付けている力とも深くつながるものです。こうした力や、同じくデフリンピックが大切にする「多様な背景をもつ人と理解し合い支え合うこと」は、これからの社会でますます必要とされる力でもあります。三連休中も多くの競技が開催される予定ですので、現地で、テレビで、ご家族一緒に観戦されることをおすすめします。



TOKYO 2025
25TH SUMMER DEAFLYMPICS



学習発表会が行われました



10月25日(土)に、文京学院大学の本郷キャンパス仁愛ホールで学習発表会が行われました。ホールいっぱいに美しく響く全校合唱「大切なもの」に始まる午前の部では

合唱コンクールが開催され、各学級のこれまでの練習成果である素晴らしい歌声が響き渡りました。また午後の部では、吹奏楽部のパフォーマンス豊かな演奏、2学年の沖縄平和特派員と有志による平和への思いを広げる発表が披露されました。行事に熱く燃える六中生の姿に、今年も感動でした！

スローガン

心に刻め クラスを飾る我らのコーラス



【全校合唱「大切なもの」】



【1年B組合唱】



【1年A組合唱】



【1年C組合唱】



【2年B組合唱】



【2年C組合唱】



【2年A組合唱】



【3年C組合唱】



【3年A組合唱】



【3年B組合唱】



【吹奏楽部の演奏】



【2年平和プロジェクトの発表】

六中生の皆さん、感動をありがとう！！



道徳授業地区公開講座を行いました

11月8日(土)に、「道徳科の授業公開」と「参加者による意見交換会」をあわせて実施することで、学校、家庭及び地域社会が一体となって子供たちの豊かな心を育む道徳教育の充実を目的として、道徳授業地区公開講座が開催されました。学年それぞれに、各方面でご活躍の講師の皆様からの講話をいただき、生徒一人一人が多くのことを感じてくれたようです。またその後の意見交換会でも、保護者・地域の皆様と有意義な話し合いが行われました。

保護者・地域の皆様には、講演会後の意見交換会にご参加いただき、ありがとうございました！



【1学年】日本ユニセフ協会埼玉県支部から講師がご来校されました。



【2学年】埼玉県立小児医療センター外傷診療科長 荒木尚 様にご来校されました。



【3学年】東京助産師会から牧野好恵助産師がご来校されました。



起業家教育プログラムが実施されています

2学期からは、2学年生徒を対象に、点数だけでは測ることができない非認知能力の育成を目指して、「起業家教育プログラム」が取り組まれています

11月10日(月)には、各グループで事業計画に基づいて、現場の銀行員の方を相手に融資を受け、それを使って仕入れまで行いました。12月13日(土)の授業公開では、出来上がった「平和」をテーマにした商品の販売会を行います。ぜひご来校いただき、取組の成果をご覧ください。※当日については、別途ご案内します。



【事業を検討する】各グループで事業が適正か十分な検討を行います。



【融資を得る】楽天銀行の方が融資担当として厳しく事業をチェックします。



【間屋で仕入れる】得られた資金を使って、材料などを仕入れています。

Q 起業家教育ってなに？

高い志や意欲を持つ自立した人間として、他者と協働しながら新しい価値を創造する力など、これからの時代を生きていくために必要な力の育成のための教育手法です。「課題発見・解決能力」「創造性」「感性、思いやり、意欲、多様性を受容する力」といった、これからの時代に求められる力の育成と方向性を共有するものです。

Q プログラムでは具体的にどんなことをするの？

仮想の会社立上げから決算までの工程をシミュレーションします。それによって、起業家精神（チャレンジ精神、創造性、探求心など）・起業家的資質能力（情報収集・分析力、判断力、実行力、リーダーシップ、コミュニケーション力など）の向上が見込めます。

(東京都産業労働局「小中学校起業家教育プログラム」ホームページより)



東京都産業労働局からの提供を受ける本プログラムのホームページはこちら



ストレスマネジメント教室を実施しました



【3年生各教室にて】上手にストレスと向き合っていけるといいですね！

11月10日(月)、3学年生徒を対象にして、ストレスそのものやその対処法等について正しい理解を深めるために、「ストレスと上手につきあおう ～めざせストマネ力アップ!～」と題して、熊谷養護教諭が講師となってストレスマネジメント教室が行われました。生徒たちからは「今日からでも対処法に取り組んでみたい」「他の人たちの解決法を共有できてよかった」「ストレスに正しく向き合っていきたい」といった感想があり、ストレスについての関心を高めて、今後の生活につながる学びを得ることができました。

共生社会の実現のために



10月31日(金)には、1学年を対象に、法務省の出入国在留管理庁から講師をお招きして、「目指すべき外国人との共生社会について」と題して出前授業が行われました。外国人との共生社会の実現に向けた取組や、外国人の方向けにわかりやすく伝える「やさしい日本語」についてレクチャーをいただきました。第六中学校では今後も、多様性を大事にする心を育むため、さまざまな取組を今後も実施していきます。



聞く姿勢が中学生らしく立派になった1年生でした。

今後の主な予定 (12月末まで)



11月

日	曜日	予定
20	木	第3回領域診断テスト(3) 生徒委員会
21	金	中央委員会
25	火	生徒朝礼 避難訓練
26	水	茗台中学校研究発表会 ⑤カット
28	金	特別授業ふれあい天文学(3) がん教育授業(2)

12月

日	曜日	予定
3	水	三者面談始(全)
6	土	中学生サミット連絡会
8	月	全校朝礼
10	水	三者面談終(全)

12月

日	曜日	予定
11	木	生徒委員会
12	金	側弯検診 避難訓練
13	土	土曜授業公開④ 生涯学習講座
15	月	生徒朝礼 模擬選挙(3) ⑤⑥校時 学校運営協議会 学校関係者評価委員会
16	火	中央委員会
17	水	月曜時間割 ①カット 職員会議
24	水	大掃除 給食終
25	木	終業式 安全指導日 研修会
26	金	冬季休業日始 学校閉庁日

※現段階の予定ですので、後日配布の月行事予定表を改めてご確認ください。